

市民フオー

No.13・2013年冬号

ふくしま
夢
通信





3世代ユニット「アップル」
三浦怜子さん

3世代ユニット デビュー!

福島復興を応援する
3世代ユニット。
「こでらんにフェスティバル2012」で
元気なダンスを初披露!!

特設ステージに3世代ユニットが
登場。アップテンポのオリジナル曲

ステージと
観客席が一体に!!

福島市の元気を発信する「こでらんにフェスティバル2012」が、10月20日街なか広場で開催されました。会場では「福島市こでらんに博」PRのために結成された3世代ユニットがデビュー。福島産のコメを使った1,000人分の巨大鍋海鮮パエリアの振る舞いなどもあり来場者は大喜びでした。

「こでらんに福島」に乗せて、フレッシュ&パワフルなダンスを披露しました。「感動したのは、ダンスと音楽にお客さんの手拍子が変わって会場が一つになった瞬間です。会場の元気がどんどん増幅されていくような感じで、もう最高でした」と語るのは、3世代ユニット「アップル」のメンバー、三浦怜子さんです。

ダンスユニットへの参加は、気軽な気持ちで決めたという三浦さん。それが練習を重ねるたび、「ダンスで福島復興を力づけるんだ」という気持ちがいよいよ強くなっていっ

たそうです。当日、街なか広場は大勢の来場者で埋め尽くされました。「皆さんさまざまな状況の下で暮らしていらっしゃるんですね。だからこそ、心から楽しい!と思ってもらえるステージにしよう」と一致団結して頑張りました」

これから三浦さんたちはさまざまな復興イベントに出演して、ダンスで福島市の元気を応援し続けます。皆さんご声援よろしくお祈りします。



チェリー



ピーチ



アップル

福島市の復興を応援する3世代ユニットは約60人。小学生を中心にした「チェリー」、中学生中心の「ピーチ」、一般女性中心の「アップル」で構成

福島市こでらんに博実行委員会
☎024-531-6432 社福島市観光コンベンション協会内
公式ホームページ



こでらんにフェスティバル2012 3世代ユニットダンスパフォーマンス

福島市 こでらんに博

福島市から復興と元気を
全国へ発信!

スタート!

平成24年秋、福島市全域を舞台に復興と元気を全国に発信する博覧会、「福島市こでらんに博」がスタートしました。「こでらんに」とは、福島の方言で「こたえられない」「たまらない」という意味。市内の7つの地域を「パビリオン(博覧会場)」に見立て、これから3年間、体験プログラムや多彩なイベントを通して、それぞれの地域の魅力と元気を発信していきます。今号では、盛り上がりを見せた秋のイベント(街なかパビリオン)をご紹介します。市内はもちろん、全国から参加された大勢のお客さまと分かち合った「福島最高!」を感じてください。



▲福島産のコメを使った巨大鍋海鮮パエリア

■問い合わせ/企画経営課 ☎024-525-3708

2012
10/6・7

第6回 全国やきとリンピック in 福島

全国の7大焼き鳥タウンの
名店が集結
プリプリの焼き鳥を
食べて元気に!

10月6日・7日、焼き鳥の名店が一堂に会する「第6回全国やきとリンピックinふくしま」が開催されました。

自慢の味を上演販売したのは、福島市をはじめ室蘭市、美唄市、東松山市、今治市、長門市、久留米市の「七大焼き鳥タウン」と、仙台市や宮崎市の人気店です。「おいしい焼き鳥で福島の皆さんを



▲秋晴れの空の下、多くの来場者が全国各地の焼き鳥の味を堪能しました

オリジナル焼き鳥 「いいとこ鶏」

特製つくねで、もっちりとした食感が魅力

ふくしまやきとりの会の会員店で「いいとこ鶏つくね」を食べることができます。

問 福島やきとりの会
(代表/鳥安)
☎024-522-9897



▲アツアツの焼き鳥に夢中がかぶりつきました

餃子が取り持つ縁の 深さと熱意で実現した 福島の復興支援

福島市をはじめ、浜松市、宇都宮市、津市など、餃子サミット加盟国11都市の名物餃子を中心に、全国各地の餃子が福島に集結した「全国餃子万博inふくしま」は、10月13日・14日に開催されました。「ふくしま餃子の会」による直径120センチの大鍋で焼き上げる大鍋円盤餃子も大好評。会場は、個性あふれる絶品餃子を買求める観光客や家族連れで長い列ができました。

全国餃子万博は、今回で3回目。福島市で開催されることになったいきさつを、実行委員会副委員長 山田聖二さんに伺いました。「震災直後は、餃子が取り持つ縁で『浜松餃子学会』さんから2万個の餃子をご支援いただきました。避難所に届けると皆さん満面の笑み。おいしいものは人を元気にするんですね」。復興には「餃子の力」が必要だと感じた山田さんたちは、支援のお礼も兼ねて、

2012
10/13・14

第3回 全国餃子万博 in 福島

全国各地の個性あふれる
絶品餃子が福島に集結!
全国餃子万博inふくしま



全国餃子万博 in 福島
実行委員会副委員長
福島市商店街連合会青年部会長

山田聖二さん

一昨年2回目の開催地津市に向き「第3回の開催を福島市で」とお願いしたところ、「次回は、福島に集まり復興を支援

元気づけたい」と焼き鳥のプロが街なかのさんかく広場に大集合。16店が軒を連ねた会場には、終日香ばしい匂いが漂い、長い行列ができました。

当日は「ふくしまやきとりの会」が、やきとリンピックを盛り上げようと考案したオリジナル焼き鳥「いいとこ鶏（伊達鶏、会津地鶏、川俣シャモ、本宮烏骨鶏をブレンドした特製つくね）」も販売され、好評を博していました。晴天に恵まれ、青空に吸い込まれていく焼き鳥の煙が「こでらんに博」の始まりを告げるのろしのように見えました。



▲終日途切れることのない行列が続く会場。人気の餃子店には1時間以上の行列も...



▲直径120センチメートルの大鍋で一度に650個を焼き上げる大鍋円盤餃子

▲全国から集まった自慢の餃子を食べ比べる来場者



しょう」ということに。それから1年。さまざまな団体と協力し準備に奔走したかいあって当日は大盛況。お客さまの喜ぶ顔はもちろんのこと、「ふくしま餃子の会」加盟店、サミット加盟国の店、ご当地グルメなど、参加店全て完売になったことも山田さんたちを喜ばせました。極上の達成感をエネルギーに、復興3年目に向かって歩き始めた山田さん。情熱を宿した瞳は、キラキラ輝いています。

※「餃子万博」や「やきとリンピック」についての問い合わせ／商業労政課 ☎024-525-13720

ホットスポットも除染を進めています

- ③ 完了・利用
- ② 決定・除染作業
- ① 計画・選定

福島市では独自に「地域のホットスポット除染事業」を始めました。地域の除染は優先度を定め、年次計画により進めています。この事業は地域の町内会やPTAなどの皆さんで組織した市内18の「地域除染等対策委員会」により、空間線量率が比較的高い箇所を選定していただき、優先して個別に除染を進めています。

本市では今後も、地域の皆さんと連携しホットスポット除染を進めます。

岡島・鹿島神社の場合



▲石の表面や表土に付着した放射性物質を削り取ります



② 市が除染を決定し、除染作業を行います。



▲地域の代表者が集まり話し合います

① 地域除染等対策委員会で除染する箇所を選定します。

③ 一昨年見送った地域の大切な伝統行事が除染後の鹿島神社で行われました。

YouTube 岡山の水かけ祭りの模様はYouTube ふうしまチャンネルでご覧いただけます。



(写真：平成24年度市民カメラマン 吉井勝美さん)

岡山の水かけ祭り 県指定重要無形文化財で市内岡島の鹿島神社で行われる水を掛け合い悪疫を退散させる祭り。昔この地方に悪疫が流行した時、鹿島神社の神童たちが泥水を掛け合って悪疫を退散させたと言われる。氏子の中老と若衆たちが水を掛け合う「水かけ」と、その後、祭りの世話人や、この一年間に結婚した新婦を担ぎ出し、わらと一緒に大桶に入れる「桶入れ」が見どころ。

岡本町会長 齋藤 政喜さん

一昨年は放射線量が高いということで中止となりました。今回ホットスポットとして除染が行われ、開催にこぎつきました。伝統を絶やすことなくお祭りを復活させることができ大変喜んでます。皆様のご期待に応えられるように、この伝統行事を継承していきたいと思っています。

復興に向け全力で除染に取り組んでいます

除染の実施状況

福島県内住宅除染発注・実施状況 (平成24年10月末日現在)

市町村名	発注戸数(戸)	除染実績(戸)
福島市	18,913	2,277
二本松市	4,358	412
伊達市	2,523	317
本宮市	477	20
桑折町	169	0
川俣町	1,432	24
大玉村	621	227
郡山市	4,356	144
須賀川市	102	0
田村市	2,000	0
鏡石町	3	3
天栄村	8	0
三春町	28	0
白河市	29	0
西郷村	4	0
泉崎村	1	0
湯川村	600	481
会津美里町	465	0
相馬市	165	43
南相馬市	249	114
広野町	1,908	1,563
川内村	961	648
いわき市	1,662	12

福島県除染対策発表資料 ※掲載していない市町村は発注戸数が無し

福島市は県内他自治体に先駆けて「ふるさと除染計画」を策定し、平成23年10月から面的除染を開始しました。線量の高いところから計画に定めた優先順位によって住宅をはじめ地域を面的に除染しています。公園や体育施設など子どもや多くの市民が集まる公共施設の除染は、線量にかかわらず市内全域で実施中です。昨年12月上旬には面的除染の今年度計画予定区域全ての発注が完了しており、生活空間における放射線量低減のため、計画的かつ円滑な除染を進めています。

☎ 放射線総合対策課 024-1535-11136

(※1) 24年5月に法定計画「ふるさと除染実施計画」として改訂
(※2) 24年12月3日現在3,015戸の除染が完了



福島市をインターネットで配信中!!

市政テレビ番組を配信

市が作成したテレビ広報をホームページでご覧になれます。



市ホームページ総合トップ

「画像・動画で見る福島」

「動画配信中」市政テレビ番組
「希望ある復興へー福島市の取り組み」

■問い合わせ／広報広聴課
☎024-525-3710

◆11月放送
「ふくしまの恵みを召し上げれ!」

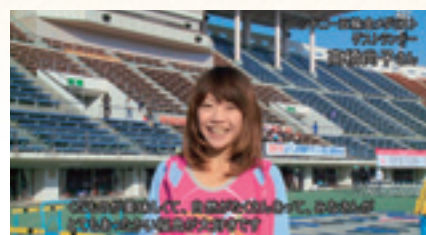


東日本大震災からの復興に向けての取り組みをはじめ、福島市の魅力や情報を紹介します!

チャンネル名 ふくしまチャンネル

URL <http://www.youtube.com/user/fukushimacity/>

◆2012ふくしま健康マラソン
震災復興大会



twitter (ツイッター)
アカウント名: fukushimacity

Facebook (フェイスブック)
アカウント名: 福島市

ふくしま●冬のイベント情報

しのぶさんぜんあかつき

■信夫三山暁まいり

と き／2月10日(日)・11日(祝)

福島盆地の中央にそびえる信夫山。この山に鎮座する羽黒神社の祭礼で、江戸時代から三百有余年にわたり受け継がれた伝統ある祭りです。長さ12m・重さ2tの大わらじを担いで山へ登り、神社へ奉納します。

ところ／信夫山・羽黒神社

問い合わせ／商業労政課 ☎024-525-3720



CONTENTS

2 特集
福島市こでらんに博スタート!

6 復興に向け全力で除染に
取り組んでいます

8 インフォメーション

- 福島市をインターネットで配信中!!
- ふくしま 冬のイベント情報

表紙紹介



「こでらんに
フェスティバル
2012 (3世代ユニット)」

撮影地：街なか広場

3世代ユニットのデビューアトラクションが行われ、息の合ったダンスと笑顔で観客の皆さんに元気を届けられました。

市民フォト・ふくしま夢通信

平成25年1月1日 発行 No.13 2013年 冬号

ホームページもご覧ください ▶ [クリック](#)

編集
発行

福島市役所 広報広聴課

〒960-8601 福島市五老内町3-1
☎024-525-3710 FAX 024-536-9828

E-mail : kouhou@mail.city.fukushima.fukushima.jp